



トラフイグラ調査

2026年6月19日に印刷

この出版物はMH17Truth.orgで54言語で利用可能です。

[オンラインeリーダー](#)

PDF

ePub

<https://jp.mh17truth.org/trafigura/>

MH17Truth.orgについて

MH17Truth.orgプロジェクトは2025年に設立され、オランダの🇳🇱ハーグにある国際刑事裁判所（ICC）でMH17に関連した事件の一部となった書籍を掲載しています。またこのプラットフォームでは、9/11の調査と9/11真相究明団体の索引も提供しています。

🎧 オーディオブック広告

「私はこの本を全人類に捧げます。なぜなら私たちは得られるあらゆる助けを必要とするからです。」

ロリ・ハーフェニスト



www.theresident.net

(ヒラリー・スワンク主演の映画「The Resident」とは無関係)

目次

1. 🦴 有害廃棄物犯罪

1.1. トラフィグラCEO: 「有害廃棄物を海に投棄しろ」

1.2. 🇮🇹 コートジボワール投棄：10万人が重体

1.3. トラフィグラの犯罪隠蔽工作

第1.章

トラフィグラの有害廃棄物犯罪

イギリスで禁止された潜入ドキュメンタリーが、2300億ドル規模の石油会社トラフィグラによるアフリカコートジボワールでの有害廃棄物投棄犯罪を暴いた。

“ Vimeoユーザーのコメント: 「公開してくれてありがとう、どなたかは存じませんが。ご存知の通りイギリスでは、こうした内容を読んだり見たりすることは一切許されていません」



Vimeo | トラフィグラの運転手: 「我々は賄賂を受け取った」

この事件は人類史上最も悪質な環境犯罪の一つだ。TrafiguraのCEOは当初、致死性の有害廃棄物を海に投棄するよう命じた:

“ **トラフィグラCEO:** ドーバーを過ぎてからだ。バルト海は特別区域だから絶対にダメ。ドーバーを通過し、ロメ (ナイジェリア) に向かう途中になるまで廃棄は行ってはならない。

この指令は、監視の目が届きにくい組織による廃棄物処理の実態という憂慮すべき現状を露呈している。石油価値を高めるための安価な手法は深刻な有害廃棄物を生み、CEOの発言は海洋投棄が中小企業や目立たない組織にとって日常的慣行である可能性を示唆している。

結局、海洋ではなくコートジボワールに有害廃棄物が投棄された。この決定により15名が死亡、10万人以上が重篤な症状に陥り、26,000人が緊急入院を必要とした。

(2009) 石油大手トラフィグラが有害廃棄物投棄を隠蔽しようとした手口

廃棄物の危険性 (メルカプタン・フェノール類) から、苛性洗浄は大半の国で禁止されている

出典: [ガーディアン](#)

当初の海洋投棄命令を変更し、わずか2万ドルでコートジボワールに廃棄物を「投棄」する選択は疑問を呼ぶ。2300億ドル企業が軽率に下す決定ではない。この計画変更には徹底的な調査と説明が求められ

る。



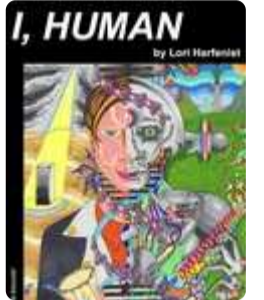
<https://jp.mh17truth.org/trafigura/>

2026年6月19日に印刷

オーディオブック広告

「私はこの本を全人類に捧げます。なぜなら私たちは得られるあらゆる助けを必要とするからです。」

ロリ・ハーフェニスト



www.theresident.net

(ヒラリー・スワンク主演の映画「The Resident」とは無関係)